



平成27年6月22日

国土交通省中部地方整備局

三河港湾事務所

お知らせ

東日本大震災を決して忘れない

～衣浦港・高潮防波堤で働く作業員の命を守る！初の訓練を実施～

○大津波を想定した避難防災訓練（いざという時に「伝える」「鍛える」「備える」）

衣浦港沖合の西高潮防波堤では老朽化と大規模地震発生時の沈下及び来襲する津波に対する防護効果の低下が懸念される事から、防波堤改良工事を進めています。

こうしたもと、東日本大震災における津波被害を教訓に、工船用船舶及び潜水士を含む作業員等が安全かつ迅速に避難出来るよう、避難体制確立及び避難時間を検証する事を目的として衣浦港の『国の工事では初となる』訓練を実施します。

（別紙「訓練概要資料」を参照下さい）

平成27年6月26日（金） 13時00分～

《陸上訓練》ブロック製作工事現場から指定避難先（臨時港道路武豊架橋橋）

訓練時間 約30分

《海上訓練》防波堤工事現場から指定避難先（武豊町・衣浦小学校）

訓練時間 約1時間

●取材

- ・集合場所：国土交通省中部地方整備局三河港湾事務所 衣浦港事務所（別紙参照）
- ・取材ご希望の場合は、別添の「取材申込書」により、事前にFaxで申込み下さい。
 - ※申込締め切り：平成27年6月25日（木）15：00迄
 - ※取材希望者が多数の場合は、工事現場迄に向かう交通手段の定員との関係で、締め切り前でも受付を終了させて頂く場合がありますので、ご了承下さい。
 - ※天候の状況により、避難防災訓練を中止する場合があります。
 - ※訓練中止が決定した場合は、当日の09：00頃迄に連絡させて頂きます。

●配布先

中部地方整備局記者クラブ、専門紙記者会、半田記者クラブ、碧南記者クラブ、
港湾新聞、港湾空港タイムス、日本海事新聞、海事プレス

●問合せ先

国土交通省 中部地方整備局 三河港湾事務所 衣浦港事務所
航路管理課 課長 伊藤（いとう）

Tel 0569-21-2311

Fax 0569-21-2312

大津波を想定した避難防災訓練 ～いざという時に「伝える」「鍛える」「備える」～

●訓練目的

南海トラフ等大地震発生、突発的な津波襲来を想定。

港湾工事に従事する作業員の命・安全を確保する為、『避難体制の確立・避難時間』検証を目的に実施。

●訓練概要

①「伝える」

津波来襲の情報を迅速に現場に伝達。

②「鍛える」

《陸上》徒歩にて指定避難場所まで避難。
《海上》工事現場から、交通船に乗船、徒歩にて指定避難場所まで避難。

③「備える」

津波発生から避難完了時間等を検証。

訓練実施場所



集合場所



〒475-0831
愛知県半田市11号地2番地
TEL (0569) 21-2311
FAX (0569) 21-2312

▼アクセス▼

JR半田駅または名鉄 知多半田駅よりタクシーにて10分



取材申込書

申し込み方法: 以下にご記入の上、FAXにてお申し込みください。

○会社名及び部署名	
会社名:	_____
部署名:	_____
○取材者 ※全員分の氏名・役職を記入願います。	
代表者氏名:	_____
役職:	_____
【同行者】	
氏名:	_____
役職:	_____
【同行者】	
氏名:	_____
役職:	_____
○連絡先	
※代表者の連絡先を記入願います。	
電話番号:	_____
FAX番号:	_____

**申込締切り: 平成27年6月25日(木)
15:00必着**

○送付先

国土交通省 中部地方整備局三河港湾事務所 衣浦港事務所

Fax番号: 0569-21-2312